

青 雲

ひえなえ せいきち
— 稗苗清吉とともに —

県議会ニュース

第50号

平成22年10月1日

発行所

ひえなえ清吉事務所

0765-33-9880

9月議会で93億余(一般会計)補正

県の9月定例議会は9月10日から20日まで開かれ、当面の円高対策を含めた経済・雇用対策をはじめ、中・長期の県民や業界の要望に応えた補正予算が石井隆一知事から提案されました。

一般会計93億3,670万円、特別会計13億9,728万円、企業会計4億5,883億円の補正で、他の全議案ともども最終日に可決され、閉会しました。

稗苗さんは予算特別委理事 予特委員長は同僚の高野さん

予算特別委員会は9月13日、議員20名で組織され、高野行雄委員長、神田真邦副委員長を選出しました。9月22日、27日の両日質疑があり、ケーブルTVで放映されましたが、特別委理事の稗苗議員は今回、質疑する機会はありませんでした。「9月議会は手持ちぶさたでした。12月議会に向け頑張ります」と稗苗さん。

新川地区初めて！ 県デザインセンター 相談室は総合庁舎で

かねて地元経済界から要望が強かった「新川地区にデザインセンター設置を」の声に応えて、県は10月1日から魚津総合庁舎で相談業務を開始します。

これはスギノマシン会長・杉野芳宏さん、魚津機電工業協同組合の黒田辰春、谷口貞夫さん、魚津商工会議所らが積極的に県へ要望した成果です。

高いものづくり技術に、洗



意欲満々 稗苗県議

県政への決意新たに

夏季研修会で表明しました

8月の夏季研修会には140人の参加があり、心から感謝申し上げます。

当日は県商工労働部長の戸高秀史氏から「元氣とやまの企業づくり」の講演があり、

ものづくり産業の振興を柱に雇用創出をはかる県の施策を説明していただきました。

当日の県政報告の中で私は「人々を守る為のコンクリートも大切で必要だ!」と訴え、

商工労働部長「活力とやま」講演も

①安全・安心な県民生活②頑張る地元企業への支援による雇用確保③ものづくり中核高校の充実④新幹線開通後の在来線対策⑤8号バイパス整備⑥魚津市内で産院確保など政策の要点を説明しました。

出席者からも、景気低迷の中で、雇用拡大に努力するよう強い要望がありました。それをうけ私は、来春の県議選に4度目の挑戦をする決意を述べさせていただきました。

市民の皆様のご理解・ご支援を心からお願ひ致します。

練されたデザインを加え、製品の付加価値を高めていこうと、県デザイン総合センターがつくられています。

相談は月1回、第1金曜(午後1時半から4時半まで)で総合庁舎会議室であり、事前申込みが必要で、県の総合センター研究員らが対応されます。

◇商品開発へのアドバイス
◇企業の魅力や商品の効果的なPR

◇商品開発の補助事業など
各相談日の二日前まで、電話で申込み下さい。

月1回第1金曜事前申込み必要

県議会自民党
経済建設部会

8月29日～9月3日 カナダ視察6日間



物流を視察 日系カナダ人と交流

稗苗さんら自民党・経済建設部会の5県議は、8月29日から9月3日までカナダを訪問しました。トロントでは、ジェームス松本氏宅で、現地日系経済団体「新企会」と会合、レセプション。バンクーバーでは日本・カナダ商工会議所を表敬訪問するなど、日本-カナダの経済交流・物流の実態を視察しました。

カナダは石炭・石油・硫黄・木材などの資源大国であり、57カ国から移民を受け入れています。日系企業人から「家族や命が粗末に扱われていないか」と、祖国日本を憂慮する声も聞かれました。

日本・カナダ商工会議所で会頭の
小松和子さん(後列右2人目)らと

日露友好議員連盟が勉強会開く

県議会の日露友好議員連盟は9月15日、「伏木富山港の物流について」日吉敏幸商工労働部長から説明を受けました。

対岸諸国とのゲートウェイとして伏木富山港の地の利を生かすことが力説されました。中京圏のロシア向け貨物を伏木富山港からだとCO₂は60%シベリア鉄道で欧州への輸送だと70%も削減可能です。

ウラジオー伏木富山 コンテナで結ぼう



富山県ビジネスサポートデスクがウラジオに開設 (H22.5)

医療問題調査会 救急医療を学ぶ

自民党医療問題調査会の勉強会が9月15日に議事堂大会議室であり、「富山版ERT（リアルタイムシステム）」について富山大大学院の奥寺敬教授らから説明がありました。

県民の健康危機管理の向上のため、カナダで運用されている患者緊急度判定システムを全国にさががけて実施しようというもの。

このため、新川、富山、高岡の医療圏で初期救急医療体制が整備されています。

自民党の並行在来線 公共交通調査会設立

9月10日に県議会議事堂で調査会の設立総会があり、役員などが決まりました。

知事政策局長・柳野隆之氏を講師に、並行在来線の安定経営と公共交通機関の維持活性化について意見交換を行いました。

稗苗さんら「岩瀬の町並み」視察



県議会経営企画委員会(稗苗委員長)は9月9日、県内行政視察として富山市岩瀬地区を見て回りました。

まず大工棟梁の新迫弘康氏から岩瀬大町通りの町並み修景状況の説明を受けました。

つぎに榎田酒造店の貯蔵庫、安田泰三方ラス工房、釋永岳陶芸工房、岩崎努木彫工房を視察しました。

ライトレールの開通で脚光を浴びている岩瀬の確かな発展を確かめることができ、稗苗さんらは満足げでした。

求めます 県民のご意見

適正農業規範に基づく 農業推進条例（仮称）

法定 議員提案

県議会自民党では9月、本県農業の発展を図るため、安全な農産物の生産、環境の保全、農業者の安全を確保する具体的な取り組みを「適正農業規範」としてとらえ、この条例案を決めました。

現在、各市町村長やJA富山中央会などから、ご意見を聴いています。

「適正農業規範」のネーミングがわかりにくい、国のエコファーマー制度やJAの取り組みとの整合性を図ること、

生産者に管理や事務負担が生じないように——などのご意見が寄せられています。議員提案で条例を制定し、平成24年4月からの施行を目指しています。県民の皆様のご意見をお寄せ下さい。

宮腰代議士招き勉強

9月13日、政権交代に伴う戸別所得補償や中山間直接支払などの現状、来年の概算要求の説明を宮腰代議士から聴きました。

拉致議連会長・平村国光さん逝去

県議7期目の平村国光氏は8月14日、肺炎のため逝去されました。享年74歳。



故 平村国光氏

氏は南米協会の理事として活躍。とりわけ超党派で全県議参加の拉致議連会長を永らく務められるなど解決に尽力されました。

石井知事、鹿熊議長は本会議で弔意を述べられました。後任の拉致議連会長には、四方正治副会長が就任。

熊・イノシシ・猿の被害甚大 稗苗県議は解決に奔走

今年猛暑が続く、秋山の実が不作とあって、熊・イノシシ・猿の被害が激増。中山間地の農家は悲鳴を上げておられる状態です。山手出身の稗苗県議は、被害農家と一緒に現場の実状に合わせた解決策を模索しています。



民家の車庫に逃げ込んだクマ = 9月9日、午後8時すぎ

猟銃使えない もどかしさ実感

黒沢の熊騒動

9月9日の午後5時、黒沢地区の民家の車庫に熊がいることがわかり、駆除隊のほか警察、市の係員らが駆けつけました。「すぐ射殺したら」の

意見も出ましたが、県の自然保護課から①日没以降は猟銃は使えない②あくまで山へ帰すのが原則③捕獲の許可は簡単に出不せない④無断発砲すれば免許措置、法律により罰せられると、厳しく指導されました。

猪には電気柵を

イノシシの被害も、前号で紹介した西布施ほか、坪野・北山・稗苗・小菅沼・鉢などに拡大しています。地区全体を囲む電気柵の設置など、効果的な対策が早急に求められています。

青森・秋田を視察

山村振興議連

山村振興議連は8月23日から、青森・秋田両県を視察しました。

中山間地対策や山村振興を推進している両県の放棄田対策、木材活用をしている大

学・研究所のほか、民間の農作物販売所を訪問しました。本県の山村振興策の参考に。議連副会長の稗苗県議は語っています。

農業法人代表らと懇談

農業問題調査会

9月6日、農業問題調査会

は県JAで県内農業法人の代表から県政への要望を受けました。午後から立山、朝日、入善の農場や農作物販売所などを見学。経営者や従業員から後継者難などの要望を聞き、県の施策に反映していくことになりました。

主な稗苗県議日程

<7月>

- 4日 市将棋大会
- 5日 市体育大会開会式(ありそドーム)
- 6日 魚津市の県・国要望
国交省富山国道河川事務所
8号バイパス期成同盟会
- 10日 市社会福祉大会
- 11日 県空手の会(富山第一ホテル)
- 14日 中部基幹農免道路総会
- 15日 新川地区推進協議会
- 17日 早角協議会、角川堤防草刈り
- 24日 森づくり事業(天神山・東城の山)
- 29日 中央陳情(上京)
- 30日 グリーンツーリズム研究会

<8月>

- 3日 朝日町長選告示(8日、投票)
- 4日 石崎産業エネルギーセンター視察
- 6日 北陸地方開発促進協議会(金沢)
- 8日 うおづまつり歓迎会、街流し
- 9日 砂防協議連(長野)
- 10日 " (新潟)
- 13日 もちより市盆踊り大会
- 18日 平村国光氏葬儀
- 20日 大学女子野球(ありそドーム)
- 21日 新川勢風会(長勢基道先生)
- 23日 山村振興協議連(~25日)

<9月>

- 5日 市水泳協会(総合体育館)
- 7日 交通安全県民大会
- 8日 グリーンツーリズム研究会
- 10日 滑川栽培センター視察
- 14日 水見栽培センター視察
- 16日 経済建設部会県内視察(富山)
- 18日 市内小学校運動会
国際大学20周年(北日本新聞ホール)
- 22日 富山国際大学理事会
- 24日 魚津地区婦農塾
- 25日 新川J C 40周年記念大会

<10月の予定>

- 4日 野上・柴田参議と懇談(参議院議員会館)
- 6日 暴力追放市民大会(グランミラージュ)
- 8日 シルバースポーツ大会
- 10日 黒部市議選告示(17日、投票)
- 24日 大田前沖縄県知事講演会
- 30日 西布施地区農集完成式

稗苗県議への連絡

事務局 TEL 33-9880
FAX 33-9881
議員宅 TEL 33-9534
FAX 33-9458

Eメール hienae@nice-tv.jp
ホームP http://hienae.net

石井知事囲む女性のつどい

「来夢の会」が総会

9月12日、「来夢の会」総会がグランミラージュであり、

280人の魚津女性会員のご出席で、盛会となりました。



開会のあいさつをされる千田由美子さん

県政報告会 各地の高齢者学級で

稗苗県議は、この夏から秋にかけて、上中島・村木・本江・天神の4高齢者学級で、それぞれ県政報告を行いました。

今年度の県予算を中心に、県政の問題を分かりやすく話し、会場からも活発に質問が出されました。ユーモアある話に、皆さん満足げでした。

子どもたちも大喜び 片貝川の流れ戻す会

8回目の片貝川ウオッチングと青空総会は7月21日に天橋下であり、多数が出席しま



子どもたちも楽しそうです

優勝は野住さん 稗苗杯ゴルフ

第12回稗苗清吉を囲むゴルフ大会が7月3日、魚津国際カントリーであり、女性5名を含む59名が参加し、盛会となりました。

上位入賞者は次の通り。
優勝 野住秋男▽準優勝 本元幸俊▽3位 伊東紀一▽4位 酒井清司▽5位 金山忠雄▽6位 関口等▽7位 五十嵐美伴▽8位 猪上澄男▽9位 澤飯公巨▽10位 富川喜巳夫

編集後記

本紙「青雲」も、とうとう50号の舞台に達しました。読者の皆さん、お一人お一人のご支持あればこそ、とりわけ本紙をご家庭に届けて下さる支持者の皆様のご労苦に深く感謝申し上げます。
4選目指す稗苗県議の手足となつて続刊します。ご意見を願っています。(Q)